

侵襲性髄膜炎菌感染症発生届

京都市長 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 12 条第 1 項（同条第 10 項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日

医師の氏名 _____
 従事する病院・診療所の名称 _____
 上記病院・診療所の所在地(※) _____
 電話番号(※) () - _____

(※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載)

1 診断（検案）した者（死体）の種類					
・患者（確定例） ・感染症死亡者の死体					
2 当該者氏名	3 性別	4 生年月日	5 診断時の年齢（0歳は月齢）	6 当該者職業	
	男・女	年 月 日	歳（ か月）		
7 当該者住所					
電話（ ） -					
8 当該者所在地					
電話（ ） -					
9 保護者氏名	10 保護者住所 （9、10は患者が未成年の場合のみ記入）				
	電話（ ） -				

11 症 状	・頭痛 ・嘔吐 ・意識障害 ・点状出血 ・髄膜炎 ・多臓器不全 ・発熱 ・発疹 ・項部硬直 ・ショック ・菌血症 ・その他（ ）	・全身倦怠感 ・痙攣 ・大泉門膨隆 ・DIC ・関節炎	18 感染原因・感染経路・感染地域 ①感染原因・感染経路（ 確定 ・ 推定 ） 1 飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況： _____) 2 接触感染（接触した人・物の種類・状況： _____) 3 その他（ _____) ②感染地域（ 確定 ・ 推定 ） 1 日本国内（ _____ 都道府県 _____ 市区町村） 2 国外（ _____ 国 _____ 詳細地域 _____) ※ 複数の国又は地域が該当する場合は全て記載すること。 渡航期間（出国日 年 月 日・入国日 年 月 日 国外居住者については 入国日のみで可） ③共同生活の有無（ 有 ・ 無 ） 1 学生寮 2 社員寮 3 その他（ _____) ④髄膜炎菌ワクチン接種歴（有・無・不明）			
	12 診 断 方 法	・分離・同定による病原体の検出 検体：髄液・血液・その他（ _____) 血清群：未実施・A群・B群・C群・Y群・ W-135群・その他（ _____) ・検体からの直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：髄液・血液・その他（ _____) 血清群：未実施・A群・B群・C群・Y群・ W-135群・その他（ _____) ・その他の検査方法（ _____) 検体（ _____) 結果（ _____)		19 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために 医師が必要と認める事項		
13	初診年月日	令和	年	月	日	
14	診断（検案(※)）年月日	令和	年	月	日	
15	感染したと推定される年月日	令和	年	月	日	
16	発病年月日（*）	令和	年	月	日	
17	死亡年月日（※）	令和	年	月	日	

この届出は診断後直ちに行ってください

(1, 3, 11, 12, 18 欄は該当する番号等を○で囲み、4, 5, 13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。
 (※) 欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。
 (*) 欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。
 11, 12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)